

教室掲示 《Bibliothekとはドイツ語で図書館という意味》

Bibliothek



2024年4月18日 第3号 発行

紹介文：TRC MARC・各書籍裏表紙紹介文 参照

入学・進級 おめでとう！

大人に言えない小さな悩みが少しでも軽くなる本



監修：田村節子 発行：(株)Gakken
 請求記号：146/オ
 <内容>アンケートをもとにした、今を生きる10代のためのメンタルケアブック。第1巻は、勉強・受験・部活・将来(進路)に関する悩みを取り上げ、悩みが軽くなる解説やアドバイスを掲載。全3巻。

声にコンプレックスがある人のための「伝わる声」の作り方



著者：轟美穂 請求記号：809/ト
 発行：(株)メイツユニバーサルコンテンツ
 <内容>「自分の声が嫌い」「大声を出せない」など、自分の声に悩む人に向けて、自分の声質を生かした話し方を解説。弱点を改善するための具体的な戦略や練習法も紹介。

1年・1ヵ月・1週間・1日の時間術



著者：吉武麻子 発行：(株)かんき出版
 請求記号：159/ヨ
 <内容>時間とタスクは、大から小へ分解する。それが成功への近道。限られた時間の中で、目標や夢に向かって動こうとしている人に向けた、圧倒的に行動化が進む時間術を紹介。目標達成に効果的な手帳の使い方も伝授。

箱男



著者：安部公房 発行：(株)新潮社
 請求記号：913.6/A/文庫
 <内容>段ボールの箱を頭からすっぽりとかぶり、都市を彷徨する箱男。彼は、覗き窓から何を見つめるのだろう。一切の帰属を捨て去り、存在証明を放棄することで彼が求め、得たものは…。

ホロコーストからガザへ



著者：サラ・ロイ 発行：青土社
 訳者：岡真理、小田切拓、早尾貴紀
 請求記号：302/ロ
 <内容>パレスチナ問題を経済学的に分析する著者が、イスラエルの占領実態と国際社会の援助の行方を明らかにする。ホロコースト生存者の娘という出自から問う、人間の記憶と倫理への思考。

君を守ろうとする猫の話



著者：夏川草介 発行：(株)小学館
 請求記号：913.6/十
 <内容>寺崎十十三は中学2年生。喘息の持病があるため、学校が終わるとひとりで図書館に足を運ぶ生活を送っている。その図書館で、最近本がなくなっているらしい。館内の探索を始めた十十三は、翡翠色の目をした猫と出会い…。

科学がつきとめた疑似科学



著者：山本輝太郎、石川幹人
 発行：(株)エクスタレッジ 請求記号：404/ヤ
 <内容>水素水もマイナスイオンもネトックスもGABAも信じていいの？科学的であるかのように見えるが実は科学的とは言えない主張や言説、情報の事例を取り上げ、その仕組みを解説。

鳥人王



著者：額賀濤 発行：(株)光文社
 請求記号：913.6/ヌ
 <内容>番組の企画で棒高跳びに挑戦することになった崖っぶちの芸人。その番組を通じて共演するのは、パリ五輪が目標の大学生アスリート。出会うはずのなかった二人、それぞれの跳躍の先に広がる景色は…。

食べられる草ハンドブック



著者：森昭彦 発行：(株)自由国民社
 請求記号：471/モ/新書版
 <内容>食べられる野草160種超を紹介するハンドブック。ほぼ1年を通じて食べられる草、春夏秋冬それぞれの季節に食べられる草を、収穫期、利用部位、特徴、調理法などとともに掲載。

ももこのまんねん日記



著者：さくらももこ 発行：(株)集英社
 請求記号：914.6/サ/文庫
 <内容>平凡な楽しみを味わいつつも、必ず妙な事が起こり…。新しくチャレンジしたいことは特になし、いつもの暮らしが無事にできればいい。願うことは世界平和。地味だけど、コツコツ幸せを追求する日常を描く。